

# 九州経済

ファクス 092 (711) 6249 メール keizai@nishinippon.co.jp

●青休後の働き方を考える  
セミナー「働く女性向けセミナー」青休後もいきいき働くキャリアのコツが2月5日午前9時半から、福岡市中央区渡辺通の電気ビル共創館である。無料。定員100人で1月20日まで申し込む。

●グリーン購入セミナー  
福岡 環境への負荷が小さい製品を優先的に購入する「グリーン購入」に関するセミナーが30日午後2時、福岡市博多区博多駅前3の福岡朝日ビルで開かれる。

●行政や企業でつくる「九州グリーン購入ネットワーク」主催。基調講演に続き、第15回グリーン購入大賞で受賞したテコス(山口県下関市)、水俣特産焼酎づくり実行委員会(熊本県水俣市)の担当者が事例を紹介。無料。定員約100人で先着順。事務局092(6662)0410。

## 「九州の食」PRへ本腰

食品関連の事業者や農業生産者のグループ「九州の食」が2月10～11日、北九州市小倉北区の西日本総合展示場で九州の食材や加工食品の展示会「九州の食EYAPO(エキスポ)」を初めて開く。活動を本格化するため、3月末までに一般社団法人を設立し活動を本格化する方針で、九州発の新たな特産品を国内外にPRしよう。

### 事業者らが法人化へ 来月、初の展示会

九州の食は、九州の食材を生かした商品を開発しようとする集まった中小企業経営者や生産者が、2011年11月にインターネット交流サイト「フェイスブック」を介して結成したグループ。徐々に九州各県から参加者が増え、賛同者は約1900人になる。ネット上で情報交換をしながら、ホ

テルのシェフや料理教室の講師を招いた講習会も定期的に開いてきた。法人化することで活動をより本格化させたいという。

エキスポには九州7県の農家や食品加工会社などが約150のブースを出展する予定で、10日が業界関係者向けの商談会、11日に一般向けの商品の試食、販売がある。午前10時～午後4時で入場無料。福岡市・天神で喫茶店を経営し、九州の食設立準備会の会長を務

める船木治さんは「ネット」発想で、消費者目線での商「気込んで」。でつながった関係と自由な「品作りを心掛けた」と意

「きらめき」は恋愛への特急列車。JR博多駅は2月8日、異性との出会いを求める独身の男女向けに「きらめきで行くスペースワールド冬物語」と題したイベントを開催する。バレンタインデー(2月14日)を前に、出会いの機会を持ってもらおうと、初めて企画した。

対象は20～30代の男女各20人。当日は午前9時半に博多駅に集合し、特急「きらめき」でスペース

### 「出会い♡」行き特急 JR博多駅が初企画

ワールド(北九州市)まで移動する。施設内で昼食をとり、グループに分かれてのゲームやトークタイムで親睦を深める。午後6時ごろに現地解散するが、そのまま場内できらめくイルミネーションを楽しむこともできる。

料金は7千円で、申し込み先着順。担当者は「良い出会いのお手伝いができればうれしい」と話している。博多駅092(6662)4331

### 西鉄シティホテル(福岡市)

秋沢 壮一社長



### ひと

福岡市・天神周辺にある西鉄グランドホテルとソフィア西鉄ホテルを運営。2012年6月の社長就任後、老舗のグランドホテルの宿泊客を増やす策を練り、中高校生の修学旅行や外国人客を積極的に受け入れる。修学旅行では、宴会場での夕食で洋食の「テーブルマナー」が学べることを

### 修学旅行で宿泊客増加

売り込み、昨年は全国から6校の約700人を受け入れた。こうした成果もあり、昨年4～11月の両ホテルの宿泊収入は前年同期を約7%上回った。今年は10校の受け入れが決まっているが「15校を目指したい」と張り切る。

一方、婚礼は苦戦が続く。結婚披露宴を開くカッフルが減少、周辺式場との競合も激しさを増している。「シニア層の需要を掘り起こしたい」としている。

### 気流

総合1位が大分県、宇佐市、2位が佐賀県武雄市、3位が大分県の竹田市と豊後高田市。何の順位が想像していたくない。どこも田舎、というヒントも今回は失礼な話ではない。月刊誌「いなか暮らしの本」(宝島社)2月号に掲載された2014年版「住みたい田舎」の全国9順位だからこの順位付けは2回目。移住者の人気が高い全国137市町村を対象に、大

全国経済は

(川崎弘)